

# 鳥羽市子育て支援意識調査 アンケート結果

0,1,2,3, サークル

鳥羽市健康課健康係

鳥羽市社会福祉事務所児童係

鳥羽市社会福祉協議会

## 1) アンケート実施までの経緯

現在、子育て中の親の交流の場として「子育てサロン」（別紙資料）の活動が全国的に広がりつつあるなか、今後鳥羽市において、どのような施策が必要になってくるのか、当市でも「子育てサロン」設置に対するニーズはあるのか、あるいは現在どのような活動が展開されているのか等を確認するために、下記のメンバーでひだまりにて8月～9月にかけて計4回の検討会を開いた。

0, 1, 2, 3 サークル	山本道子(代表) 西紀三子
鳥羽市健康課健康係	東川麻子(保健師) 河村和子(保健師)
鳥羽市社会福祉事務所	河村富子(次長兼児童係長) 山口朱成(事務吏員)
鳥羽市社会福祉協議会	前田康裕(地域福祉活動専門員、事務局主任) 加藤鈴美(看護師) 飯田雅信(地域福祉活動コーディネーター)

この会議にて、保健センターの実施する予防接種（9月14日）、一歳半健診（9月17日）、2歳歯科健診（10月15日）時にアンケート調査を実施することになった。

## 2) アンケート実施概要

### ①調査対象の抽出

当市においては、3歳～6歳児の幼保入園率が9割を超えていることから、入園率の低い0歳～3歳未満児の子をもつ親が、子育てサロン等の親子交流の機会の必要性が高いと考えられる。そこで、アンケート調査の対象を3歳児未満の子を持つ親を母集団とし、この年齢の子を対象とする「予防接種」、「1歳半健診」、「2歳歯科健診」を受診される方122名を標本として調査を実施した。

### ②実施方法

健診に訪れた親全員に健診受付時に調査員が質問紙と三重県社協が作成したパンフレットを渡し、子育てサロンについて簡単な説明をし、記入形式で調査した。

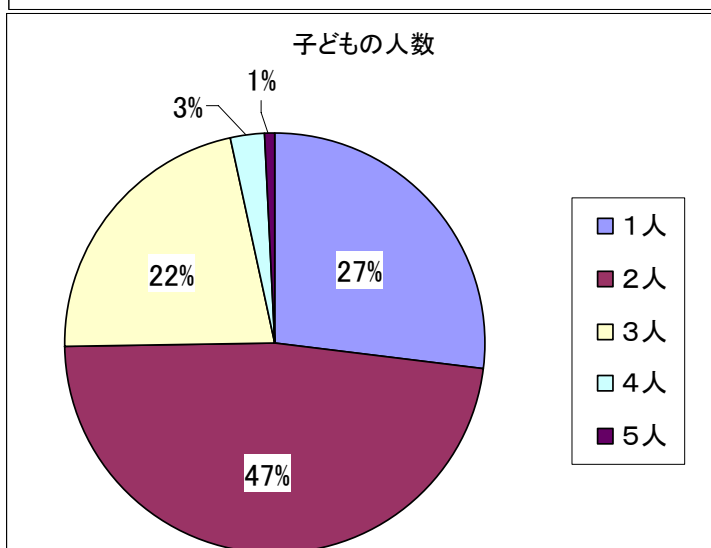
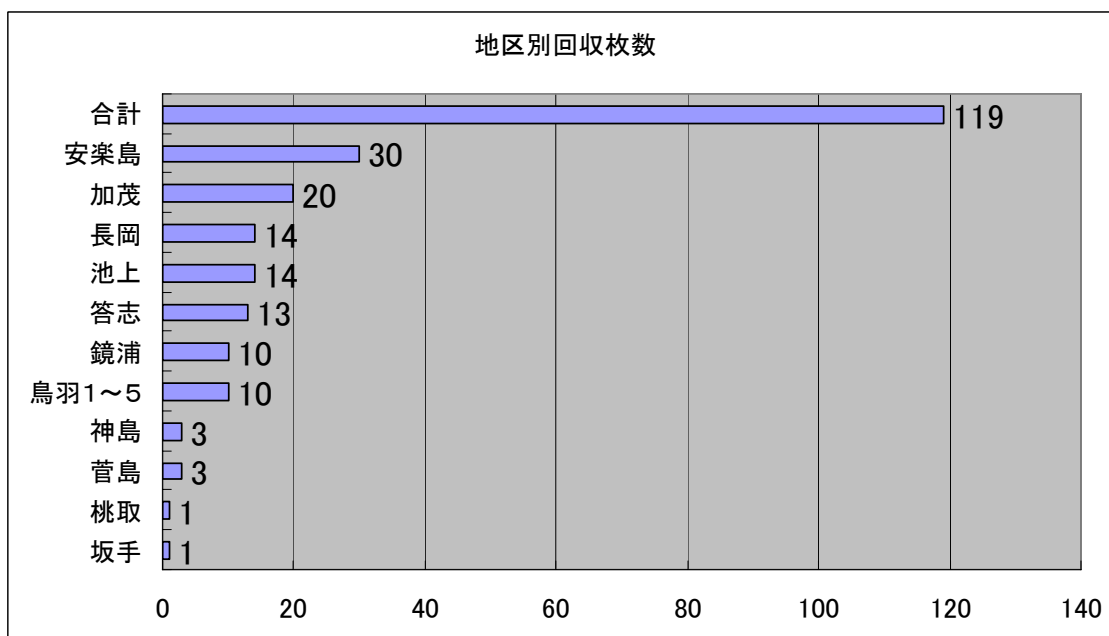
### 3) アンケート調査結果

#### 問1. お住まいの町名と子どもの人数

アンケート回収枚数は119枚で回収率は97.5%。

地区別に見ていくと、安楽島地区（高丘、大明東・西を含む）が30枚と最も多く、ついで加茂地区の20枚、長岡地区・池上地区（堅神、屋内、小浜を含む）の14枚と続いた。神島、菅島、桃取、坂手についてはそれぞれ1枚から3枚の回収しかなく、標本数がすくないため、信頼性に疑われる結果となっている。

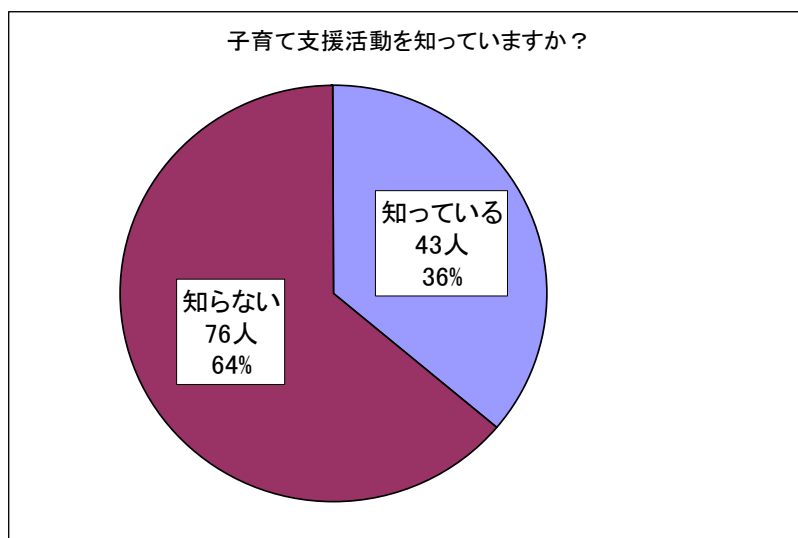
次に、現在子育てをしている子どもの人数に関しては、「2人」が47%と最も多く、次いで「1人」が27%、「3人」が22%、「4人」が3%、「5人」が1パーセントと続いている。



## 問2. 子育て支援活動を知っているか？

この設問に関しては、アンケート用紙の説明箇所、同時に配った子育てサロンパンフレット、そして調査員による個別的な説明をとおして、サロンの活動、具体的には「0,1,2,3 サークル」※の存在を知っているかどうかを質問した。

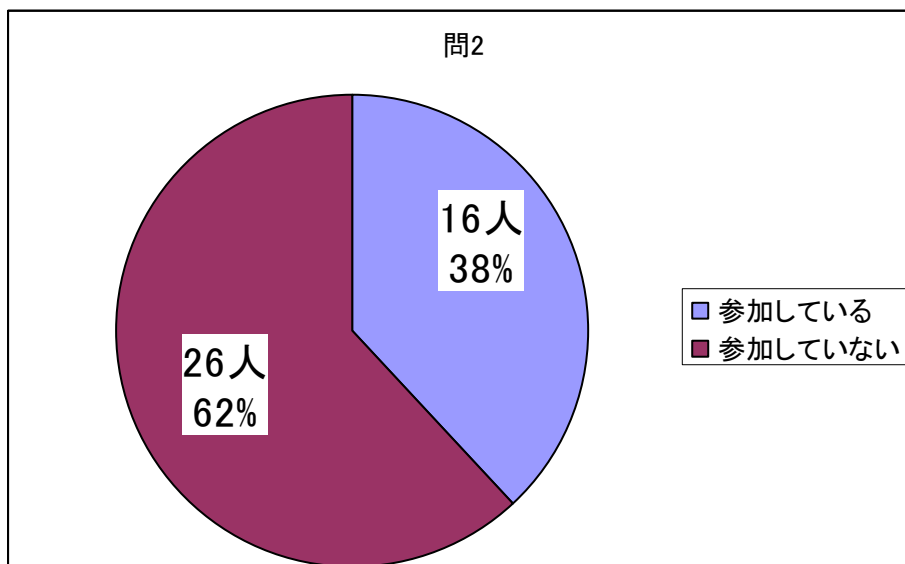
回答としては「知っている」が36%、「知らない」が76%となった。



※毎週木曜日に保健福祉センターにて、おおむね0～3児とその保護者が、自由遊び、季節的な行事等を行い、活動中。

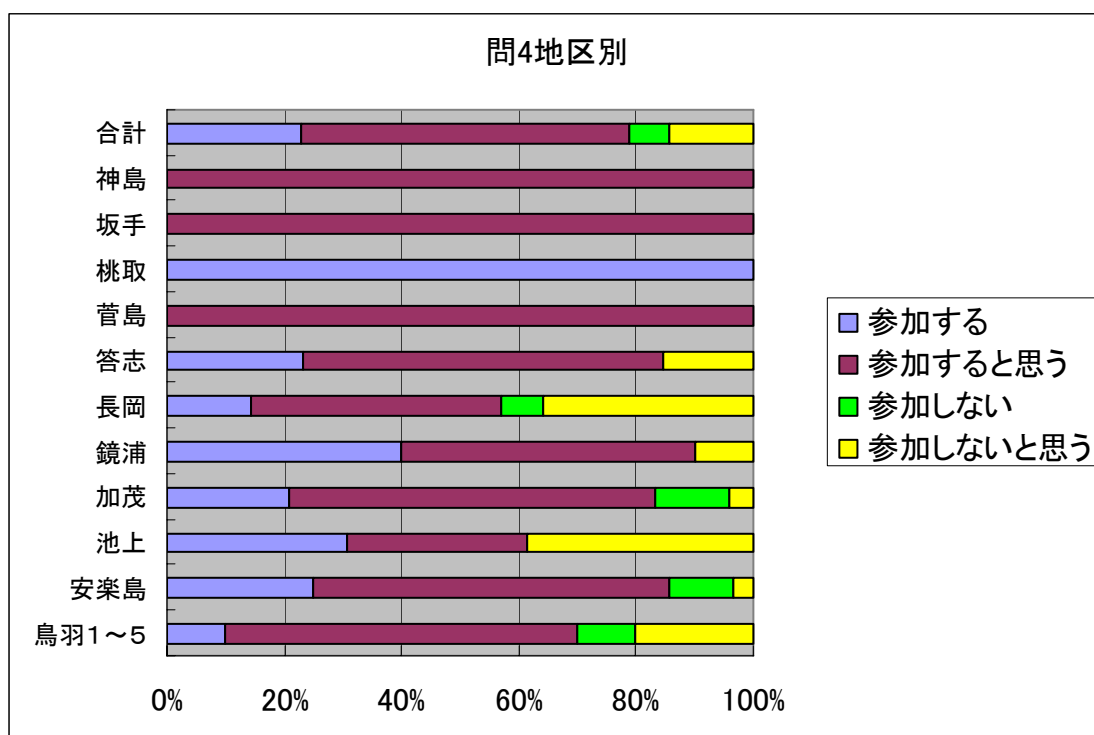
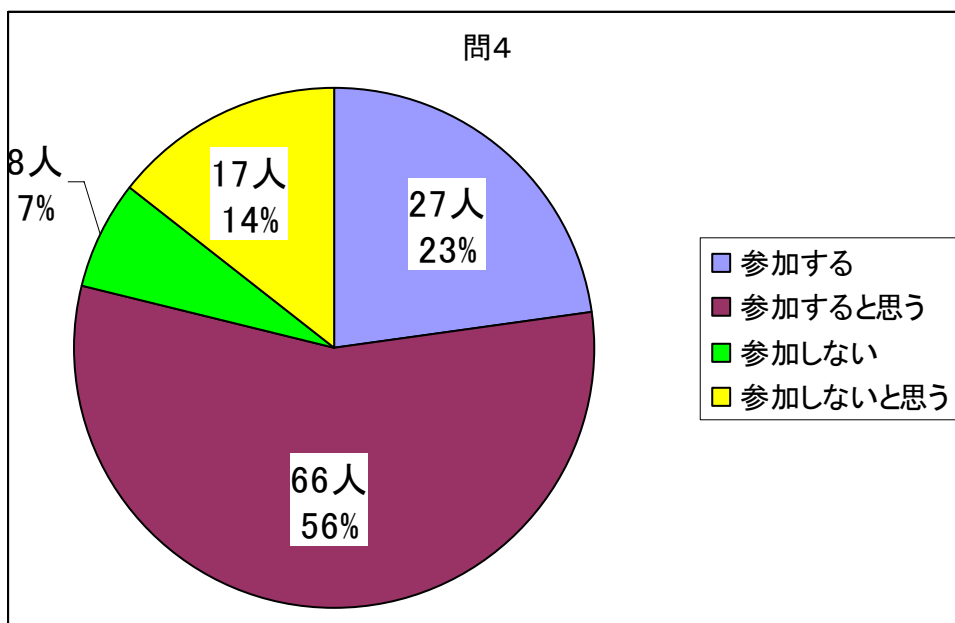
## 問3. 問2で「知っている」と答えた方はその活動（0,1,2,3 サークル等）に参加しているか？

回答としては、「参加している」が16人の38%、「参加していない」が26人の62%となっている。



#### 問4. もし、あなたの町にこのような活動があれば参加するか？

「参加する」が23% (27人)、「参加すると思う」が56% (66人)、「参加しない」が7% (8人)、「参加しないと思う」が14% (17人)となり、「参加する」と「参加すると思う」を合わせると79%の方が参加したいという傾向が伺える。しかし、地区別に見ていくと、長岡地区、池上地区に関しては、「参加する」「参加すると思う」を合わせて6割程度の回答で、地域によって若干の格差がある。



問5. 問4で「参加しない」「参加しないと思う」を選んだ方のその理由  
(自由記述)

**鳥羽 1～5 丁目**

家庭で十分保育できるから。  
仕事のため。  
自営業で時間がない。

**安楽島、高丘、大明東・西地区**

上の子が帰ってくる時に家にいてあげたい。  
時間がない(2人)  
仕事。

**池上、堅神、屋内、小浜地区**

家事が大変(2人)  
保育所に行っているから(2人)  
仕事で時間がない。

**加茂地区**

めんどくさいから。  
同じくらいの子が近くにいるため。  
人に気を遣うのでよけいにえらくなる。  
家のことができない。  
友人の子どもと年齢が一緒なので毎週遊ばせているから。

**鏡浦地区**

時間が合わないと思う。

**長岡地区**

仕事で時間が合いそうにないから。  
仕事をしているのでいけない。  
忙しいから。  
ひまがない。

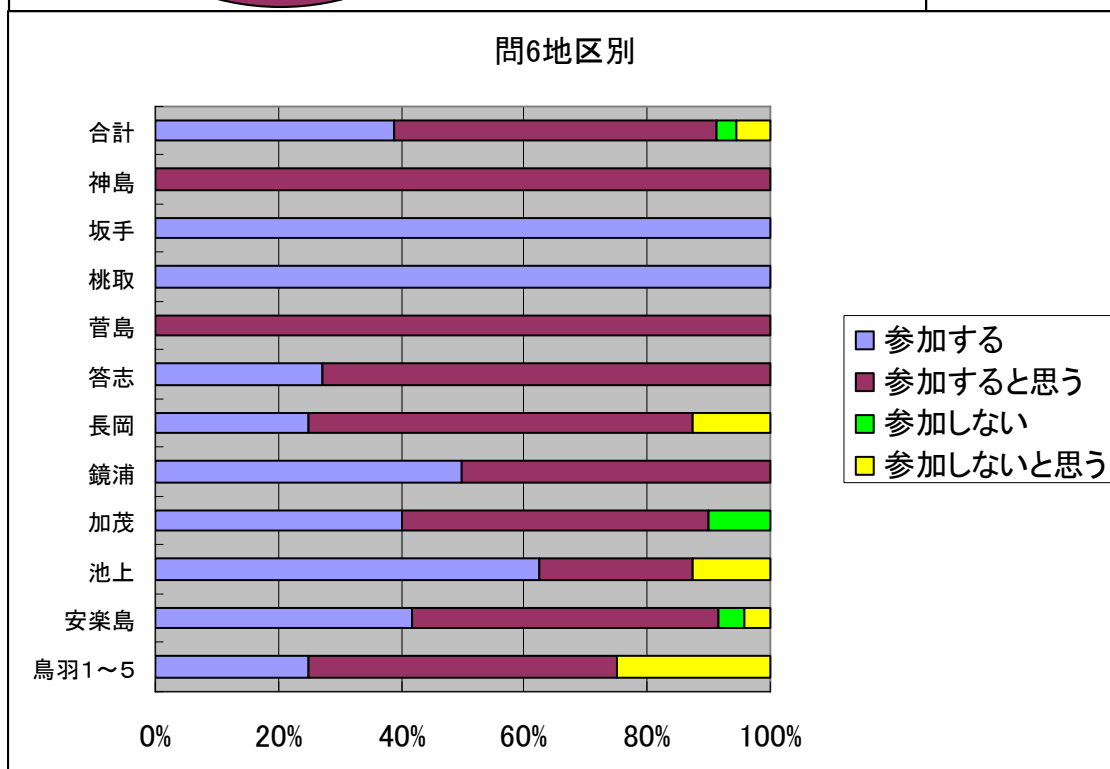
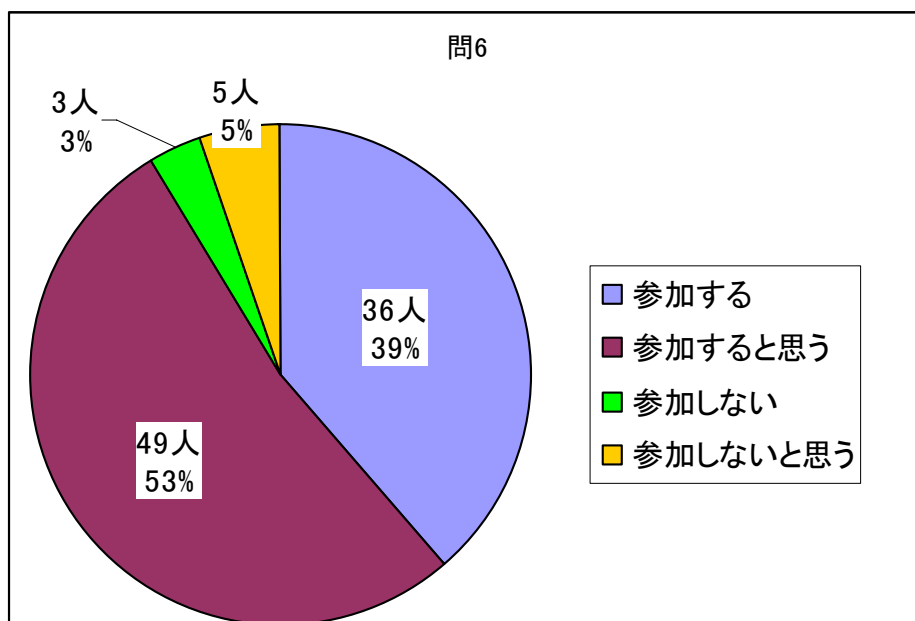
**答志地区**

時間に余裕がない。  
子どもが多いので連れていくのが大変。

問6. 問4で「参加する」「参加すると思う」と答えた方に、有料（1回100円～300円おやつ代等）でも参加するかどうかを質問した。

「参加する」「参加すると思う」を合わせると95%（88人）で、「参加しない」が7%（7人）、「参加しないと思う」が6%（6人）になった。

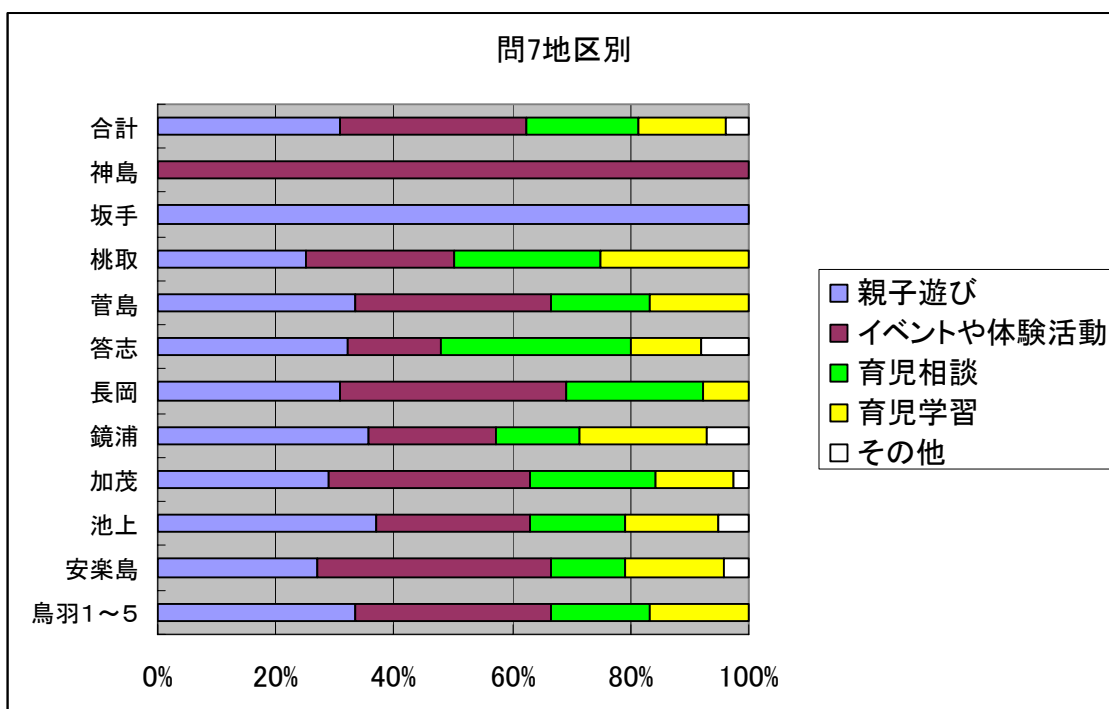
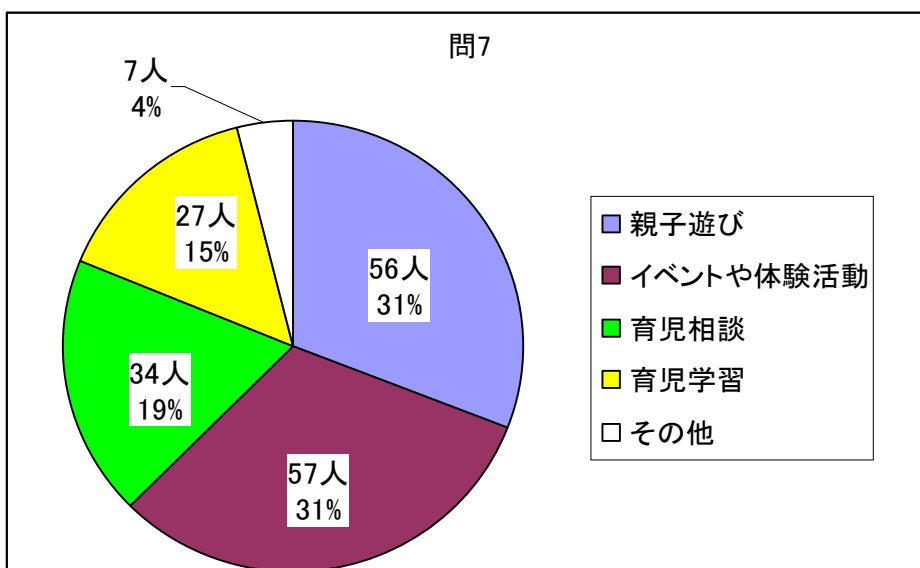
問4と問6の比較から浮かび上がってきた傾向は、全体の親（119人）の79%（93人）が「参加する・すると思う」と答え、このうち有料（100円～300円）でも「参加する・すると思う」と答えたのは親全体の71%（85人）いるということである。



問7. 問4で「参加する」「参加すると思う」を選んだ方は、どのような内容の活動をしてほしいか？（複数回答）

「親子遊び」が32%（56人）、「イベントや体験活動」が32%（57人）、「育児相談」が20%（34人）、「育児学習」が16%（27人）、「その他」が4パーセント（7人）となった。

その他の自由記述では、「子育て情報をながしてほしい」、「広い安全な場所で遊ぶ」、「気軽に2,3時間あずかってもらえるところがほしい」、「近くにそういう場所があれば気軽に参加できてうれしい」等があった。



#### 4) アンケート調査員

0,1,2,3 サークル	山本道子（配布、回収） 西紀三子（配布、回収）
鳥羽市社会福祉事務所	河村富子（配布、回収） 山口朱成（配布、回収、アンケート用紙作成）
鳥羽市社会福祉協議会	前田康裕（配布、回収） 松井民子（配布、回収） 加藤鈴美（配布、回収、集計） 飯田雅信（配布、回収、集計・解析）